

(炉物理) 部会・連絡会 平成 27 年度活動報告書

(提出期限：翌年度 4 月 28 日 (木))

1. 部会員・連絡会員数 (424) 名 (平成 28 年 3 月 31 日現在)
2. 当該年度予算 (支出) (2,783,675) 円
3. 当該年度および新年度運営体制
※H27 年度運営委員リストは「別紙 1」、H28 年度運営委員リストは「別紙 2」のとおり
(次期改選予定時期：平成 28 年 3 月 (1 期 1 年))
4. 大会／年会における部会・連絡会企画等の開催状況
 - (1) 秋の大会
セッション名「炉物理・核データ分野の若手からのチャレンジ・提言」
(開催時間：90 分)
開催日： 9 月 9 日 (水) 会場名： A 会場
■共催 (炉物理部会、核データ部会、原子力青年根とワーク連絡会)
参加者数：70 名
 - (2) 春の年会
セッション名「国産コードシステム開発の動向と今後の展望」(開催時間：90 分)
開催日： 3 月 27 日 (日) 会場名： O 会場
■主催
参加者数：70 名
5. 国内会議／国際会議／セミナー／シンポジウム／勉強会等の開催状況
 - (1) 企画名 第 47 回炉物理夏期セミナー
「東京電力福島第一発電所事故後の炉物理研究の展開」
開催日：2015 年 8 月 26 日 (水)～8 月 28 日 (金)
会場：四季の湯強羅静雲荘
■主催
参加者数：60 名
※プログラムは「別紙 3」のとおり
 - (2) 企画名「第 4 回炉物理専門研究会」
開催日：2015 年 12 月 2 日 (水)～12 月 3 日 (木)
会場：京都大学原子炉実験所
■主催
参加者数：40 名
※プログラムは「別紙 4」のとおり
6. 成果の出版物掲載 (部会・連絡会活動としての特集記事、特別寄稿、出版物など)
 - (2) セミナーテキスト
発行日：2015 年 8 月 26 日 発行部数：70 部
 - (3) 部会報・連絡会報
年 1 回発行 発行時期：3 月
■HP 掲載 <http://rpg.jaea.go.jp/else/rpd/seminar/index.html>
 - (4) その他
7. その他の特記すべき活動 (部会賞授与等を含む)

- (1) 日本原子力学会炉物理部会第 43 回全体会議 平成 27 年 9 月 9 日
- (2) 日本原子力学会炉物理部会第 44 回全体会議 平成 28 年 3 月 27 日
- (3) 平成 27 年度 (第 9 回) 炉物理部会賞

炉物理部会の規程に基づき公募、選考を経て以下の 3 件に決定した。炉物理部会第 43 回全体会議にて同賞を授与した。

- ・「小型高温ガス炉の受動的崩壊熱除去のための設計条件の研究」
オドゥマー サンプー氏 (東京工業大学)
- ・「ランダムサンプリング法を用いた断面積調整法の研究」
渡辺 友章 氏 (日本原子力研究開発機構)
- ・「燃料組成変動に対する高速炉炉心設計手法の研究」
丸山 修平 氏 (日本原子力研究開発機構)

以上

別紙3 第46回炉物理夏期セミナープログラム

8月26日(水) (13:00 受付開始・13:40 開校)

13:40～開校式

13:50～15:20 講義1: Criticality Safety Control of Fuel Debris
JAEA/須山賢也氏

15:20～15:40 休憩

15:40～17:10 講義2: Reactor Physics of Accelerator-Driven System(ADS)
JAEA/辻本和文氏

18:30～20:30 懇親会

8月27日(木)

8:30～10:00 講義3: Nuclear Design of a High Temperature Gas-cooled Reactor
JAEA/後藤実氏

10:00～10:20 休憩

10:20～11:50 講義4: Reactor Physics for Traveling Wave Fast Reactors
東工大/小原徹氏

11:50～13:30 昼食

13:30～15:00 講義5: Fundamental Theory of Reactor Analysis and its Applications
原子力エンジニアリング/辻田浩介氏

15:00～15:20 休憩

15:20～16:50 ワークショップ

19:30～21:30 若手研究会

8月28日(金)

8:30～10:00 講義6: Current Status and Perspective on Nuclear data Study
JAEA/深堀智生氏

10:00～10:20 休憩

10:20～11:50 ワークショップ発表・討論会

11:50～12:00 閉校式

別紙 4 第 4 回炉物理炉物理専門研究会プログラム

【2015 年 12 月 2 日 (水)】

- 12:30 受付
13:00 - 13:05 開会の挨拶 (以下、敬称略; 名大・山本章夫)

Session I: Special session

(司会: 京大炉・佐野忠史)

- 13:10 - 14:10 千葉豪 (北大)
「共鳴自己遮蔽効果の基礎と応用」
14:10 - 15:10 山路和也 (三菱重工)
「三菱 PWR 新核設計コードシステム GalaxyCosmo-S の開発
-格子計算コード GALAXY-」
15:10 - 15:30 Coffee break

Session II: 核データおよび不確かさ解析 (司会: 東北大・千葉豪)

- 15:30 - 16:00 木下国治 (名古屋大学大学院)
「データ同化を用いた計算手法起因の不確かさ評価」
16:00 - 16:30 藤本敦士 (京都大学大学院)
「KUCA におけるビスマスを用いた置換反応度の数値実験」
16:30 - 17:00 松浦健太 (北海道大学大学院)
「詳細 FP モデルによる未臨界体系パルス中性子照射解析」
17:00 - 17:30 多田健一 (日本原子力研究開発機構)
「国産核データ処理システム FRENZY の概略と各国の核データ処理システム
開発の現状」
17:45 - 20:00 懇親会

【2015 年 12 月 3 日 (木)】

Session III: 核計算 (司会: JAEA・多田健一)

- 9:30 - 10:00 伊藤耕史 (大阪大学大学院)
「散乱先を考慮した縮約方法の検討」
10:00 - 10:30 木村礼 (東芝)
「軽水炉における放射性毒性最小化の検討
MA 入り MOX 燃料における放射性毒性低減特性」
10:30 - 11:00 山名哲平 (GNF-J)
「ABWR 全炉心 MCNP 計算の収束過程における高次モードの挙動観察」
11:00 - 11:30 鈴木求、名内泰志 (電中研)
「連続エネルギーモンテカルロ法を用いた軽水炉全炉心解析の取り組み」
11:30 - 13:00 昼休み

Session IV: 炉物理一般 (司会: 名大・遠藤知弘)

- 13:00 - 13:30 井澤一彦 (日本原子力研究開発機構)
「臨界実験装置 STACY の基本炉心の実験精度検討」
13:30 - 14:00 坂本浩紀 (トランスニュークリア)
「核分裂連鎖反応を記述する中性子線形拡散方程式の数学的考察」
14:00 - 14:30 山口裕輝 (東北大学大学院)
「核変換物理実験施設 (TEF-P) を用いた加速器駆動システムのためのビーム
変動実験の検討」
14:30 - 15:00 土淵昇 (大阪大学大学院)
「ドブラー反応度と半値幅の関係に関する検討」
15:00 - 15:05 閉会の挨拶 (京大炉・卞 哲浩)